

電文名	乗員上陸許可申請	電文コード		J0040
項番	項目名	区分	桁数属性	条件 / 形式
1	省庁間ヘッダー	M	an398	
2	処理区分コード	M	an1	処理区分コード 9:登録 5:訂正 1:取消
3	入港前統一申請番号番号	C	an11	(1)処理区分コードが「9」または「5」の場合は、NACCSで払い出した入港前統一申請番号番号を設定する。 (2)処理区分コードが「1」の場合はスペースを設定する。
4	訂正前出港届提出番号	C	an11	(1)処理区分コードが「5」または「1」の場合は、訂正または取消対象となる入港前統一申請番号番号を設定する。 (2)処理区分コードが「9」の場合はスペースを設定する。
5	訂正前届出申請書類管理番号	C	an15	乗員上陸許可支援システムより払い出した番号を設定する。 (1)処理区分コードが「5」または「1」の場合は、訂正または取消対象となる届出申請書類管理番号を設定する。 (2)処理区分コードが「9」の場合はスペースを設定する。
6	管轄官署	C	an6	(1)管轄官署をコードで入力 コード：入管官署コード (2)右詰め
7	上陸目的区分	M	an1	0：近傍上陸 1：乗換上陸 2：数次上陸
8	入港港コード	M	an5	該当項目を入港港をコードとして設定 コード：国連LOCODE
9	入港港名	M	an20	(1)以下の通り値を取得し入港予定港名に設定 ①入港港コードがコード登録されていない場合、各システムの該当項目 ②入港港コードがコード登録されている場合、そのコードから名称を取得 (2)左詰め
10	船舶コード	M	an9	(1)各システムの該当項目を船舶コードとして設定 コールサイン
11	船舶名称	M	an35	(1)各システムの該当項目を船舶名称として設定 (2)左詰め
12	船舶国籍コード	M	an2	(1)各システムの該当項目を船舶国として設定 コード：ISO3166 a2コード
13	船舶種類コード	M	an5	(1)各システムの該当項目を船種として設定 コード：船舶種類コード
14	総トン数	M	n9	(1)各システムの該当項目を総トン数として設定 (2)右詰め (3)ZZZZ9.99形式
15	船長名 ラストネーム	M C	an25	(1)各システムの該当項目を船長名ラストネームとして設定 (2)左詰め
16	船長名 ファーストネーム	C	an22	(1)各システムの該当項目を船長名ファーストネームとして設定 (2)左詰め
17	船長名 ミドルネーム	C	an22	(1)各システムの該当項目を船長名ミドルネームとして設定 (2)左詰め
18	船舶運航者コード	M	an4	(1)当該船舶運航者をコード (2)左詰め コード：船会社コード
19	船舶運航者名称	M	an70	(1)各システムの該当項目を船舶運航者名称として設定 (2)左詰め
20	船舶代理店コード	M	an5	(1)当該港での代理店コードを設定 (2)運航情報を使用する場合でシステムに登録されている代理店の場合は、運航船会社との業務の受委託関係がシステムに登録されていること (3)システムに登録されていない代理店の場合は、「99999」を設定 コード：利用者コード

電文名	乗員上陸許可申請	電文コード		J0040
項番	項目名	区分	桁数属性	条件 / 形式
21	船舶代理店名称	M	an50	(1)各システムの該当項目を船舶代理店の名称として設定 (2)左詰め
22	船舶代理店電話番号	M	an20	(1)各システムの該当項目を船舶代理店の電話番号として設定 (2)左詰め
23	※【近傍上陸】港コード～【近傍上陸】上陸期間 0～8回まで繰り返し可能とする。			
24	【近傍上陸】港コード	C	an5	(1)各システムの該当項目を港コードとして設定 コード：国連LOCODE (2)近傍上陸の場合は必須
25	【近傍上陸】港名	M	an20	(1)以下の通り値を取得し寄港地名として設定 ①コードが登録されていない場合は、 各システムの該当項目 ②コードが登録されている場合は、 そのコードから名称を取得 (2)左詰め (3)近傍上陸の場合は必須
26	【近傍上陸】上陸期間	M	an2	(1)上陸期間 (2)DD形式 (3)近傍上陸の場合は必須
27	【乗換上陸】 乗り組むべき船舶ま たは航空機（種別）	C	an1	(1)各システムの該当項目を船舶または航空機（種別）として設定 0：船舶 1：航空機 (2)乗換上陸の場合は必須
28	乗り組むべき船舶ま たは航空機（コー ド）	M	an9	(1)各システムの該当項目を船舶または航空機（コード）として設 定 (2)乗換上陸の場合は必須
29	乗り組むべき船舶ま たは航空機（名称）	M	an35	(1)各システムの該当項目を船舶または航空機（名称）として設定 (2)乗換上陸の場合は必須
30	通過経路港（至） コード	M	an5	(1)該当項目を通過経路港（至）をコードとして設定 コード：国連LOCODE (2)乗換上陸の場合は必須
31	通過経路港（至）港 名	M	an20	(1)以下の通り値を取得し通過経路港（至）港 名として設定 ①通過経路港（至）港のコードが登録されていない場合は、 各システムの該当項目 ②通過経路港（至）港のコードが登録されている場合は、 そのコードから名称を取得 (2)左詰め
32	上陸期間（自）	M	n8	(1)当該港への上陸期間（自） (2)CCYYMMDD形式 (3)乗換上陸の場合は必須
33	上陸期間（至）	M	n8	(1)当該港への上陸期間（至） (2)CCYYMMDD形式 (3)乗換上陸の場合は必須
34	※【数次上陸】出発国（外国）コード～年月0～8回まで繰り返し可能とする。			
35	【数次上陸】 出発国（外国）コー ド	C	an5	(1)各システムの該当項目を【数次上陸】出発国（外国）として設 定 コード：ISO3166 a2コード 数次上陸の場合は必須

電文名	乗員上陸許可申請	電文コード		J0040
項番	項目名	区分	桁数属性	条件 / 形式
36	出発国（外国）名	M	an20	(1)以下の通り値を取得し出発国（外国）国名として設定 ①出発国（外国）国のコードが登録されていない場合は、各システムの該当項目 ②出発国（外国）国のコードが登録されている場合は、そのコードから名称を取得 (2)左詰め (3)数次上陸の場合は必須
37	通過経路港（自）コード	M	an5	(1)該当項目を通過経路港（自）をコードとして設定 コード：国連LOCODE (2)数次上陸の場合は必須
38	通過経路港（自）港名	M	an20	(1)以下の通り値を取得し通過経路港（自）として設定 ①通過経路港（自）のコードが登録されていない場合は、各システムの該当項目 ②通過経路港（自）のコードが登録されている場合は、そのコードから名称を取得 (2)左詰め (3)数次上陸の場合は必須
39	年月	M	n6	(1)年月 (2)YYYYMM形式 (3)数次上陸の場合は必須